

会議の名称	広報広聴委員会	開催月日・令和5年6月9日 開会時間・午前・午後11時27分 閉会時間・午前・午後11時58分
出席者	野口 佳宏 堀 隆和 河崎 周平 安藤 誠 後藤 徹 花村 隆	
欠席者		
オブザーバー	議長 藤川 貴雄 副議長 安井 智子	
傍聴者		
説明のために出席した者	堀議会事務局長 藤井議会総務課長 大下議会総務課課長補佐 中村議会総務課主任	
協議事項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 議会だよりについて ○ 意見交換会について 	

【開会=午前 11 時 27 分】

野口委員長

ただいまから、広報広聴委員会を開会いたします。
本日は市議会だよりについてを議題といたします。本年度の印刷業務の契約状況を含め、編集スケジュールについて、事務局より報告願います。

議会総務課長

それでは、事務局から説明させていただきます。お手元にお配りしました、議会だより編集スケジュールをご覧ください。議会だより編集スケジュールとしましては、定例会最終日後、取りまとめました原稿を印刷業者に入稿、校正を2回行い、広報広聴委員会、編集会議での検討資料を作成、3回目の校正では、広報広聴委員会の検討結果を反映、校正につきましては回数に制限を設けず、必要に応じ、何回でも行うこととしております。そして校了し、指定した搬入日に納品というスケジュールになります。

今年度5月、8月発行の議会だよりの印刷業務の契約につきまして報告します。議会だより印刷製本の契約につきましては、4月に入り、管財課における入札の結果、美誠社印刷となりました。また、11月発行の議会だよりからはDTPを導入し、印刷業者だけではなく、事務局において校正を行い、作成した原稿を印刷業者に入稿し、印刷製本のみを委託することとなります。こちらにつきましては、事務局において契約に向け、準備を進めてまいります。編集スケジュールについては以上となります。

野口委員長

ありがとうございました。ただいまの報告を含めて、何かご質問、ご意見ございますか。

堀委員

今、第2回目とか、それについては事務局の方で校正を行うとかという話でしたが、そうすると、期間が印刷屋に出すよりも校正期間が短くなるとか、そういうようなことは考えられるわけですか。

議会総務課長

DTP導入につきましては、編集用ソフトを職員用のパソコンに入れまして、職員が原稿を作成することになりますけれども、校正作業は業者を介さずに職員がその場で直接修正しますので、そういった点では時間がかかりませんが、ただ、いただいた一般質問の原稿などにつきましては、会議録の反訳で確認するなどございますので、そういった点では同じように、時間がかかる形になります。

野口委員長	<p>他によろしいですか。</p> <p>(発言なし)</p>
野口委員長	<p>では、そのように進めさせていただきます。</p> <p>次に、令和5年度の羽島議会だより計画書案について協議いたします。今年度の議会だよりの発行については、別紙の通り行いたいと考えておりますけれども、ご意見ございますでしょうか。</p>
河崎委員	<p>ページ数、12ページを基本とあるんですけども、これも入札の関係で12ページを前後することはできないという認識でよろしかったですか。</p>
議会総務課長	<p>内容によりましては、ページ数が減る場合も時にはございますが、契約がございますので、増えることはございません。</p>
河崎委員	<p>減ることはあっても増えることはないということですか。例えば、今月減らしたから来月増やすとか、そういうのはできないですね。</p>
議会総務課長	<p>そういった、増えることはございません。</p>
河崎委員	<p>わかりました。ありがとうございます。</p>
後藤徹委員	<p>この発行部数というのは、何か基準があってこの数で決まっているのか、必要により配布部数の増減があると書いてあるんですけど、どんなことがあったら増えて、どんなことがあったら減るとか何かあるのかなと思ひまして。</p>
議会総務課長	<p>こちらの部数は広報はしまに合わせております。</p>
野口委員長	<p>よろしいですか。</p> <p>(発言なし)</p>
野口委員長	<p>次、令和5年8月1日発行の5月臨時会、6月定例会に係る議会だより掲載計画については、別紙にて行いたいと考えておりますが、ご意見等ございますでしょうか。いつ</p>

	もと変わりませんね。
花村委員	表紙の写真について、今から考えておかないとですね。
野口委員長	前は川柳議員、委員長やられてて、多分いろんな写真を提供されたんだろうと思うんですけど、表紙の写真は考えないといかんですね。
花村委員	何を、誰がというか。
河崎委員	表紙の写真、できるかどうかわからないんですけども、羽島市のインスタか何かで、羽島市の魅力を発信するみたいなことをやっていらっしゃると思うので、写真を集めていらっしゃると思うんですけど、そういうところから引用させてもらうとかというのはできないですか。
野口委員長	なるほど、秘書広報課と重なるかも。一応広報課からも協力いただいたりして、写真とかの提供はあったんですよ。ここ数年、ずっと川柳議員の写真でやってきたんですけど、去年の8月の議会だよりの表紙は何でしたか。
議会総務課長	新濃尾大橋の建設現場、その前が旧庁舎で皆さん揃った写真で、令和2年のときには、新庁舎の建設現場です。
野口委員長	微妙ですね、8月に発行する、何か行事・・・。
議会総務課長	それより前に行きますと、岐阜県消防操法大会に向け練習している消防団の写真というのもございました。
野口委員長	それいつですか。
議会総務課長	平成30年8月1日号です。
野口委員長	8月1日発行だったら、どうですか、訓練模様みたいな感じで、一つの案として、訓練模様ということで、他に何かあったら、また言っていただければ、よろしく願います。8月1日発行の議会だよりについて、何かご意見ございませんか。
	(発言なし)

野口委員長	<p>それでは、このように進めさせていただきます。</p> <p>先ほどの掲載計画にありましたピックアップにつきまして、本日の議案詳細説明や今後の審議、審査を踏まえ、候補になりうると思われるものを2から3案程度、次回の編集会議で挙げていただきたいと思いますと考えます。よろしくお願ひします。皆さんで考えていただいて、お願ひします。</p> <p>最後に、議会だよりの原稿提出について、定例会初日に通告のあった議員に、別紙にて原稿の提出を依頼したいと考えます。原稿用紙またはデータで、提出期限は定例会最終日、7月3日としたいと考えますが、よろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
野口委員長	<p>それでは、そのように議会だよりの関係は進めさせていただきます。以上で議会だよりの編集について終了いたします。</p> <p>引き続き、意見交換会について、市民の皆さんと毎年やっておりますけれども、昨年は11月19日土曜日に羽島市の公共交通についてをテーマに対面方式で意見交換会を行いました。今年の意見交換会について、まず、広報広聴委員会が所管する事項において、意見交換会の方法ですとか、次期テーマについて協議を行いたいと思います。ご意見ございますでしょうか。所管が広報広聴でやっているところがあるので、基本的なことを決めていきたいと思うんですけれども、いつもは議員全員が集まって、市民の皆さんと意見交換をしているような形だったんですけど、委員会ごとですとか、そういったグループというか、常任委員会ごとで開催していてもいいのかなと思ったりもしています。というのは、団体の皆さんとか、もちろん市民の皆さん個人でもいいんですけれども、そういった人たちも巻き込みながら、意見交換というのもしていった方がいいんじゃないかなと思ったりもしていますけれども、皆さんのご意見、何かあったら言っていただければ。</p>
花村委員	<p>市民の関心が高いと言えばごみですよね、有料化されて、また今度10月から戸別収集があるので、関心として、ごみは市民の皆さん高いと思います。</p>
堀委員	<p>今、花村委員、ごみと言われましたが、10月1日から変わるわけで、6月の定例会には条例が出されると、例え</p>

ば物によってどれだけとか、そういうようなところが出されるかなというふうに思っています。今回出されて、大体決まってしまうわけですね、それを8月にいろいろ議論していても、その意見が生かされないというふうに思うんです。だから、もう決まっていることを議論するというようなことになってしまうので、その点で、参加される方が意見を言っても、もう遅いかなと、自分の意見が反映されないというようになってしまうと、ちょっと参加意欲も湧かない内容になってしまうんじゃないかなというふうに思っています。

野口委員長

どうですか。いろいろ出してください。私は委員会ごとにやってもいいかなと思っています。委員会に振っちゃう、委員会ごとにテーマを決めていくのかどうか、そこはこれから議論があると思うんですけど、そうすると、いろんな分野で市民の皆さんと意見交換ができるんですよ。これまで広報広聴委員会がやってきたことを否定するわけじゃないんですけど、どうしてもテーマが大きくなって、すごいぼやっとしたものが残って、それを政策に反映できているかという、もちろん個々の議員さんでやられているので、私は問題ないと思うんですけども、もう少し、やはり3常任委員会でテーマを個々に決めていただいて、そのテーマごとに市民の皆さんと意見交換をしていくというやり方の方が、政策的にも羽島市の政策に足りないところにコミットしてやれるんじゃないかなというように思っているがあるので、ごみだったら民文になりますし、やり方なんですけど・・・。

花村委員

委員会ごとというふうに委員長言われたけど、開催を3つに分けてやったりすると、参加者が減ってしまうので、心配するんだけど、あとは、テーマとしては、今まで割と、住みやすい街とかザクっとしとったので、もう少しテーマを絞ってやればいいんじゃないかなというふうに考えます。

野口委員長

3委員会にお願いするので、同じ日に限らず3回、各委員は1回ずつ、18人全員が3回出るんじゃないかと、委員会で意見交換をやっていくという、総務はこの日、民文はこの日、産建はこの日というふうにしてやっていくと、幅広いテーマじゃなくて、その所管ごとに小さいテーマでやれるんじゃないかなというのがありますし。

堀委員

そうすると、議員の方は6人参加すると、あと一般の方は、いつもであると10人ぐらいとかというふうになってくるかなと思うんだけど、私は先ほど言ったように、自分たちの意見を言ったならば、それが本当に執行部の方にその意見を取り入れていただいて、この前のコミバスがどうであるということは言っていないんだけど、やはり意見を言って、そしてまとめて、こういう意見がありますよということをやった。だけど、コミバスについて、本当に改定ということは、まだ何年先か知らないけど、それがはっきりしていないというところで、意見の言いつ放しというようなことを思ってみえる方もあるわけなので、もう少し、やはり意見を言ったならばそれが反映されるという題材を持ってこないと、私は参加する人たちが意見を言っただけで終わってしまっているなら、議会が軽視されているなというところにつながってくるわけ、議会でやっていることが本当に執行部の方とタイアップしてやっているならいいけど、議会でやっことはただやっているだけであって、本当に自分たちの意見が尊重されない議会というのは、そんなもんかというふうになってしまうので、私はちょっとそこら辺りが、本当に意見を言ってくださった人が、本当に自分のたちのまとめたものが、市の方で取り上げていただいたというところまで突っ込んで、議論して、開催をしたいなという思いはしています。以上です。

野口委員長

ちなみになんですけど、例えば意見交換会をやって、いろんな市民の皆様の意見を聞くじゃないですか、それを私達が政策に作り上げて、行政に対して提案していくとか、政策展開をしていって、実現して、実績として残していくというプロセスは非常に大事なんですけど、ちょっとお聞きしたいのは、全然問題ないんですが、例えば3常任委員会で市民の皆さんと意見交換することについてはどう思われますか。

堀委員

それについては、より身近になっているということで、本当に参加してよかったなあというところが私は欲しいなと思うんです。そういうような意見交換会になるというのが望みなんです。いつも、参加者が足らん、募集しても足らんということで議員の方に、それに来てくださるということは、ただ単に来てくださるだけの、そういうような方もあるので、本当に意欲を持ってきてくださるというふう

花村委員	<p>にしていかないと、何か虚しいと私は思っております。今の時点では、委員長が提案された3つの委員会ということは、良いか悪いかはちょっとわからないというところです。虚しさを参加された人に与えてはいけません。</p> <p>3常任委員会でやってもらうということだけど、意見交換会は広報広聴委員会の主催というか、企画なので、こちらで責任を取るというか、そういうことは必要ではないかなと思うことが一つと、委員長、3つやっていけばいいと言われたけど、1年、今年度で3つともやるのはちょっとえらいかなということをお心配いたしました。それで、今年は総務で、来年は民文とか、今年度は総務と民文2つやって、来年2つとか、1年で3つはえらいかなということをお心配いたしました。以上です。</p>
野口委員長	<p>多分、全然できると思います。正直なところ申し上げると、なぜそこまでというのが、今、議会改革特別委員会で協議をされていて、議会改革特別委員会としては常任委員会を2年にするという話があって、一つ一つの常任委員会にしっかりと市民の皆さんからの課題というものをしっかりと受け止めてもらうというのが一つと、堀委員と言われるように、しっかりと行政に対して提案をしてやっていくという活動をするためには、やはり今回からは、常任委員会で市民の皆さんとの意見交換会をやっていった方がいいんじゃないかというような考え方なので、その辺はまた考えて、方向としては3常任委員会でやっていくという方向性だけ、またやり方とか、手法に関しては、また協議を、いろんな話し合いをして。</p>
花村委員	<p>私はこの間、コミバスの事をやって、それぞれ3常任委員会ごとの提言をまとめたけど、コミバスのことをやって、産業建設委員会の提言で、なかなかやりにくいというのがあったので、やはり常任委員会でテーマを決めて、その常任委員会で市への提言を決めるというのは、いいことだと感じました。</p>
野口委員長	<p>例えば、個々でやると、でもこれは羽島市全体で考えていかなきゃいけないよねという課題がもし見つければ、その時は3常任委員会というか、議会全体で政策を進めていくというのもありだと思うので、皆さんいいですか、3常任委員会で。</p>

野口委員長	<p>(異議なし)</p> <p>その方向性だけは、手法に関してはまた協議をさせていただきたいと思いますので、皆さんもいろんな議会のホームページ見ていただいて、市民との意見交換会等のやり方とかも、ネタを持ち寄っていただきたいと思いますので、よろしく願いをいたします。</p> <p>常任委員会及び議会運営委員会に意見を求めるため、正副委員長会議の開催を申し出ることを含め、直近の全員協議会で全議員へ報告したいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>その他何かございますでしょうか。これから先の話になりますけど、表紙はちょっと真剣に考えていかないといけないなと思っています。困りますね、本当に川柳議員に頼っていたところがあるので。ちょっと表紙をお願いしますということで、次の広報広聴委員会、いつにしますかという話で、定例会最終日、7月3日、全日程終了後に行いたいと思いますけれども、よろしいですか。</p> <p>(異議なし)</p>
野口委員長	<p>では、7月3日、全日程終了後に開催をいたします。議長何か。</p> <p>(発言なし)</p>
野口委員長	<p>副議長よろしいですか。</p> <p>(発言なし)</p>
野口委員長	<p>ということで、広報広聴委員会を閉会いたします。お疲れ様でした。</p> <p style="text-align: right;">【委員会終了＝午前11時58分】</p>